

輝くシルバー いなべ

平成24年7月

16
号

地域社会に輝くシルバーパワー



《夜空を焦がす花火》

夜空を彩る花火が大好きで各地へ撮影に出かけます。いなべ市の花火を撮影しようと員弁公園の五重の塔を背景に多重撮影をしました。

撮影者/楠 敏夫

(員弁支部)

公益社団法人 **いなべ市シルバー人材センター**

本部 〒511-0428 いなべ市北勢町阿下喜 2624-2

TEL (0594) 82-1800 FAX (0594) 72-7741

E-mail inabe-sj@m3.cty-net.ne.jp

ホームページ <http://www3.cty-net.ne.jp/~inabe-sj/>



新理事長挨拶

公益社団法人 いなべ市シルバー人材センター

理事長 市川 明夫

日頃は、いなべ市シルバー人材センターの事業運営に当たり会員の皆様を初め行政、企業及び地域の皆様には温かいご支援とご協力を賜り平成23年度の事業実績も当初の目標額を達成することが出来ました。厚く御礼申し上げます。

私は平成24年度定時総会での役員改正に伴い理事長の大役に選任されました。改めてその責任の重さに身の引き締まる思いであります。元より微力ではありますが、2年間の経験を踏まえ当シルバー人材センターの健全な発展と会員皆様及び、関係方面の要望に応えられるよう、全力を傾注し、誠心誠意努力する所存であります。

さて、今回の役員改選により一部理事・監事が変わりましたが役員間で情報等を共有し、お互いに協力して事業の発展と円滑な事業運営に精一杯取り組む決意です。

一方、シルバー人材センターの事業運営は公的な補助金が大きな柱です。特に現在の経済情勢及び動向からセンターを取り巻く状況は厳しさを増しております。今後、補助金が徐々に削減されるのは必至の情勢であることから、自主財源を如何に確保するかが重要であります。

自主・自立を図るため会員同士が情報交換（口コミ）を行い事務局と協力して行動することが求められます。そして、関係方面及び地域の皆様から信頼され親切・丁寧な仕事を行って地道に実績を積み上げ、次年度も継続受注できる体制作りが重要と考えます。

その他、安全就業は「安全は全てに優先する」ことを原点に事故は自分に跳ね返ってくることを認識し、安全意識を高めることが大事です。

適正就業は、高齢法に則った働き方を遵守することが基本です。ワークシェアリングを推進し、就業機会の提供・拡大を図るため、お互いに知恵を出し合って成果を上げたいと考えています。

最後に皆様方のご支援とご協力を重ねてお願い申し上げます。

理事長	市川明夫	理事	可児将爾	事務局長	安藤博幸
副理事長	近藤信義	理事	西野 香	主任（会計庶務）	藤川裕子
常務理事	安藤博幸	顧問	森田勝利	事務	川瀬奈津美
理事	瀬古清隆	監事	渡辺重弘	北勢業務担当	水本一見
理事	片山鞠子	監事	山北 功	藤原業務担当	藤井樹巳
理事	楠 敏夫			事務	岡本なおみ
理事	渡邊正司			員弁業務担当	馬場道夫
理事	門脇敏男			大安業務担当	小川善一
理事	杉本祐造			事務	梅山真由美
理事	小林源一			屋外合同担当	渡部豊彦
				農業公園	森 稔
				バス事業担当	津田芳仁

平成24年度・事業方針について

当センターは、第二次中期事業計画に基づき、会員の増強と契約額の拡大を積極的に展開し、安全適正就業の推進、ボランティア活動を通じて地域社会に貢献し、センターの充実、発展のために行政・関係団体・事業所・個人をはじめ関係各位のご支援を受けて下記の事業を推進します。

❖ 広げる

- ① 新規企業への取り組み
- ② 福祉関係の受託
- ③ 派遣事業の充実
- ④ 屋外作業の取り組み
- ⑤ 会員の自主的取り組み

❖ 高める

- ① 新任理事研修会
- ② 新任業務担当研修会
- ③ 新任事務局長会議
- ④ いきいきフェスタへの参加
- ⑤ 先進地研修

❖ 固める

- ① 適正就業取扱基準
- ② 未就業会員の支援
- ③ マナー講習の実施
- ④ 食品衛生講習の実施
- ⑤ 高齢会員の対応
- ⑥ 職群班の活性化

健全な財務内容

安全就業の徹底

地域奉仕活動の実施

- ☆会 員 数・・・780名
- ☆合計契約額・・・4億1千万円
- ☆就 業 率・・・95%



常務理事就任のご挨拶

常務理事 安藤 博幸

盛夏の候、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃はシルバー事業の推進にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて私、先に行われました定時総会におきまして理事に選任いただき、続いて開催されました理事会において常務理事という重責を拝命しました。もとより浅学非才ではございますが、会員の皆さまが助け合いながら共に働き、喜びや生き甲斐を共有できるよう努力をして参りたいと思います。皆様のより一層のご支援を心からお願いを申し上げます。ご挨拶と致します。

平成24年度 定時総会開催

とき：平成24年5月25日（金） ところ：北勢市民会館～さくらホール

総会は城ヶ崎副市長、いなべ市議会太田政俊議長、県シ連小川副会長他、来賓多数のご列席を頂き、326名の会員参加で盛況の内に開催されました。議長は員弁地区、多湖勝会員にお願いし、下記の議案が承認されました。

議 事

- 第1号議案 平成23年度事業報告について
- 第2号議案 平成23年度決算の承認について
- 第3号議案 定款の変更について
- 第4号議案 総会運営規則の承認について
- 第5号議案 役員改選について



理事長挨拶



副市長祝辞



来賓の方々



感謝状授与



80歳表彰授与



会場風景

元気コーナー



この度、平成24年度総会におきまして下記の10名の会員さんが(満80歳)の表彰を受けられました。そこで皆さんに《私の長寿・毎日元気の秘訣》をお聞きしました。(敬称略)

藤原地区

伊藤 富志子

今名古屋の病院へ通院していますが自分の力で行けることと、なるべく社会に出て家に引きこもらない事が元気の秘訣です。

児玉 幸彦

こまめに体を動かす事、食事は腹八分目、毎日を明るく楽しく感謝して生活することが私の長寿の秘訣です。

林 孝

定年前に覚えた襖・障子張りが現在役に立ち、生きがいを感じます。趣味のカラオケ、パークゴルフが元気の源です。

水谷 賢徳

畑仕事が好きでいろんな野菜を作るのが楽しみです。こまめに体を動かすこと！これが長寿の秘訣、元気の源です。

北勢地区

伊藤 貫一

仕事を終ったあとに飲む一杯が活力の源になっております。それと早寝遅起きが元気の秘訣です。

北勢地区

佐々木 巖

畑で野菜、花づくりをして体を動かす事、草取りボランティアで皆さんと楽しく過ごすのが元気の源です

大安地区

岡 弘

先祖からの田畑山林の管理、盆栽の手入れや日帰りバス旅行が趣味です。パソコン同好会で覚えたインターネットで知識を身につけたい。

小坂 正則

農作業や野菜作りをして美味しく食べている。また知り合いにお裾分けするのも楽しい。シルバー活動は草刈を中心に月、6～7回就労している。

稲垣 ふさ子

企業の清掃作業をさせてもらっています。フロアへの階段の昇り降りも程よい動です。休みは友達と出掛けたり楽しく過ごし、働く事が長寿の秘訣です。

伊藤 肇

家内と一緒に野菜作りをしたり老人会活動も楽しみです。血圧管理と少々の晩酌が唯一「健康への気遣い」です。



とぴっくす

ヒメイワダレソウ事業

今年もヒメイワダレソウの栽培から定植までの事業がいなべ市内で展開されました。ヒメイワダレソウ定植の目的は、近い将来に農業従事者が高齢となり、また、若者の農業離れ等の原因で田んぼの畦草刈りが困難となることが予想されるために雑草の繁茂を抑える力が強いヒメイワダレソウを植えることによって、草刈の労力を軽減するというのが狙いです。

いなべ市シルバー人材センターでは、古瀬正幸さんをリーダーとして、依頼のあった地区の田んぼで、今年も数人の会員と定植にあたりました。本年は特に、太平洋セメント(株)の社会貢献事業から寄付を頂き、10地区に苗が支給されました。田んぼの草は、年間3回ぐらい除草あるいは草刈りが必要なところを、一回の軽い作業で済み、また景観も良くなるという事で一石二鳥の事業と言えます。



田の広い畦一面に見事に繁殖したヒメイワダレソウです。

薄紫の小さな可憐な花を一杯つけてまるでお花畑のよう！

上の写真はたんぼの畦に定植作業をされている会員さんです。

右の写真は定植前のヒメイワダレソウの散水管理を熱心にされている会員の古瀬正幸さんと二之夕貞代さんです。



安 全 適 正 委 員 会 だより



安全適正委員長 近藤 信義

守ること しっかり守って 怪我はなし

慣れた手も緩んだ気持ちで事故招く

歳を重ねるにつれて体力が衰え、気力も続かなくなる。その上バランス感覚の鈍化にも思い知らされることがしばしばとなります。体力検定でも受けなければ、自分の運動能力が今どうなっているかが分からないと思います。

昨年、機会があって自動車運転の適性検査を受けることが出来た。高齢者の運転免許証更新のテストとの相違は、コースの運転診断がない代わりにパソコン画面を使った模擬運転で、5項目について運動能力の細かな診断でありました。

結果は明らかでした。どれもこれも問題であるが、とりわけ瞬時における判断と動作については身が縮む思いでした。

世はまさにスピードの時代となり、高齢者と言えども車の運転は日常当たり前のこととなってしまった。新聞などで報じられている通り、交通事故死傷者は近年減少傾向にあるものの、死傷者の内、65歳以上の高齢者が占める割合は5割を超え、多くの尊い命が犠牲となっています。いなべ市シルバー人材センターでも、自動車の運転を必要とする仕事が増えつつあります。これらの仕事で最優先に考えなければならないのが安全性です。

ひとたび重篤事故を起こせば、本人の治療、賠償、事故の処理、さらには社会に対する信用失墜など、その損失は膨大なものとなります。

どうか皆さん、決して自分の運転能力を過信することなく、《事故を起こさない、起こさせない》を肝に銘じて就労されますよう祈念いたします。



安全適正委員会



草刈り前のミーティング



だより

平成24年度 長寿祝いを受けられた方々

(平成24年3月31日現在満77歳到達者で本年度在籍会員 敬称略)

員弁支部

和田すみゑ
渡辺伊代子
渡部 宏
渡部美枝子
安藤春子
小山正一
多湖としゑ
服部妙子
日紫喜駿男

大安支部

稲垣笑子
岡 浅七
岡本正子
小林信男
篠木重和
出口 徹
野口カヨ子
服部 明
藤田とみ

藤原支部

児玉政義
小林治吉
近藤善弘
桜井 清
佐藤良廣
三羽仁美
東松泰生
藤田ヨシエ

北勢支部

岡本文子
田尻清太郎
出口道男
南海政人



◇今年度の会員互助会役員◇

会 長：近藤 勝敏
副会長：日紫喜 正良
会 計：岡 幹夫
書 記：出口 利之

在宅事務：可児 将爾

幹事：(北勢) 井後 信男
幹事：(員弁) 近藤 雅孝
幹事：(大安) 日美 幸平
幹事：(藤原) 伊藤 康雄
監事：(員弁) 二井 謙爾
監事：(藤原) 三好 成之



お知らせ！！日帰り親睦バス旅行



日程 10月24日(水) 大安・員弁
10月25日(木) 北勢・藤原
10月28日(日) 4支部合同

参加費：4,000円
※行き先、参加募集など詳細は
8月の事務局だよりに同封の予定です

編集後記

水本一見

会報誌は今迄、読者の立場でしたが今回から編集委員として参画する事になりました。多くの方から戴いた貴重な意見、情報をまとめ5名の委員と意見交換しながら校正し、作り上げるのは大変な作業と感じました。今後も会員の方々がこの「手作り会報誌」を楽しみに愛読して貰える様に委員一同頑張りますのでご協力をよろしくお願い致します。